



米国テメキュラ市姉妹都市締結20周年記念事業



テメキュラ市訪問

2014年5月12日～19日

米国テメキュラ市との交流は、旧中山町が平成4年にテメキュラ市を訪問したのがきっかけで始まり、平成6年に姉妹都市締結し、現在まで途切れることなく続いています。

姉妹都市締結から今年で20周年を迎えるのを記念して、町長を団長とした11人の記念訪問団がテメキュラ市を訪問しました。

訪問団メンバー

(敬称略)

森田 増範  
野口 俊明  
吉原美智恵  
平福 孝  
福永 恭子

小谷 章公  
谷尾 良  
近藤 盛一  
金田 順子  
林原 幸雄  
生田 貴史



▲ダックポンドにある20周年記念碑の前で記念撮影

テメキュラ市滞在中には、記念事業として、日本庭園のリニューアルセレモニーや、姉妹都市盟約宣言の交換などが行われました。

テメキュラ市には、これまでの交流で培われた日本との友情の証がたくさんあります。日本文化もそうですが、一番は人と人とのつながり「友情」です。

訪問団のメンバーは、これまでの交流の深さをあらためて感じ、これからもずっと交流を続けていこうと、思いを新たにしました。



▲交流の継続を約束する「姉妹都市盟約宣言」を交換しました

今年10月には、テメキュラ市から記念訪問団が大山町を訪れる予定ですが、さらに友好が深まることが期待されます。



▲日本文化を紹介する「ジャパニーズフェスティバル」も行われました



▲リニューアルした日本庭園には、赤い鳥居や灯籠などが設置されました